

静岡市立高校生による紙ごみ再生布製品を活用した TGC ブースの出展

◆アピールポイント	<p>・静岡市立高校生が SDGs Runway SHIZUOKA 2026 イベントブースに紙ごみ再生布製品を活用した体験ブースを出展します。</p> <p>・静岡市立高等学校では環境授業の一環として紙ごみの現状を学び、リサイクル促進について、生徒たちが自分たちにできることを考えてきました。この体験ブースを通じて、紙ごみの現状や自分たちの取組を多くの方々に伝えます。</p>
◆実施日程	令和8年1月10日(土)10時～17時
◆実施場所	ツインメッセ静岡 南館(駿河区曲金 3-1-10) SDGs Runway SHIZUOKA 2026 イベントブース YOUTH ACTION エリア
◆参加者	市立高校生徒約 20 名(高校1年生、探究活動として有志参加)
◆内容など	<p>(一社)アップサイクルの取組の1つに紙ごみと間伐材から紙糸をつくり、この紙糸から布製品を制作するプロジェクト「TSUMUGI」があります。</p> <p>静岡市立高等学校は環境授業の一環としてこのプロジェクトに参加、静岡市の可燃ごみに捨てられている紙ごみの約45パーセントはリサイクルできる紙ごみ、といった現状を学び自分たちでできることを考え、校内で雑がみ回収を実施するなど活動を行ってきました。</p> <p>今回はプロジェクトの集大成として制作した布製品(ポーチ)を自由にデコレーションしてオリジナル作品を作るブースを出展します。</p> <p>【出展内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・紙ごみから作ったポーチを自由にデコレーションしよう！(制作体験) ・静岡市の紙ごみ問題と生徒たちの取組紹介(ポスター展示) <p>【これまでの活動】</p> <p>これまでの活動の様子(動画・写真)が可能です</p> <p>第1回授業:令和7年7月3日(木) 紙ごみ・間伐材の課題とプロジェクト「TSUMUGI」を学習しました。</p> <p>雑がみ回収活動:令和7年7月14日(月)～18日(金) 校内で雑がみの回収活動を行いました。(一社)アップサイクルへ引き渡し、紙糸として再生しました。</p> <p>第2回授業:令和7年9月24日(水) (一社)アップサイクルも来校して制作物を決定し、ブースの出展内容を検討しました。</p> <p>【(一社)アップサイクル】 様々な企業・団体との連携により利用可能な資源を有効活用していくためのプラットフォームです。</p>

別紙資料 有

【問合せ】 ごみ減量推進課 ごみ減量・リサイクル推進係
静岡庁舎 13 階 担当 井関、星崎
電話 054-221-1361

【参考】7月18日(金曜日)紙ごみ回収活動の様子



回収の様子



仕分けの様子

(個人情報が書かれていないか、テープなどの付着がないか等を確認しています。)



集まった紙ごみ